

コンパクトカメラで撮影する、長岡造形大学の四季

Photographing the four seasons of Nagaoka Institute of Design with a compact camera

松本 明彦

MATSUMOTO Akihiko

This works explore the balance of the image quality and the portability of an excellent compact digital camera through photos of the four seasons at the Nagaoka Institute of Design.

キーワード：撮影、写真、コンパクトカメラ、四季

Key Words : Shooting, Photography, Compact camera, Four seasons

スマートフォンの普及に伴い、コンパクトデジタルカメラの生産台数は減少している。しかしながら、スマートフォンでは表現できない解像度、色再現、諧調、浅い被写界深度等の画質は、コンパクトカメラならではのものである。

また一眼レフデジタルカメラはより画質に優れるが、持ち歩くのも荷物になり、撮る覚悟や気負いが必要になってくる。コンパクトカメラのその携帯性は、そんな気負いもなく、いつもポケットに入れ、シャッターチャンスにも強く、気が向いたら撮影することが出来る。

本作品は、その画質と携帯性のバランスに優れた、コンパクトカメラの特性を生かし、その中でも所謂高級コンパクトカメラで撮影をした作品を掲載する。

高級コンパクトカメラとは、通常の1/2.3インチ程度の撮像素子を使用したフルオートのコンパクトカメラではなく、1/1.7インチ、1インチと言った大きな撮像素子を採用し、マニュアル操作が可能なカメラだ。大きな撮像素子を採用することにより、高い解像度、豊かな諧調、浅い被写界深度を実現している。また通常のコンパクトカメラと違い、カメラ任せのフルオートでの撮影ではなく、絞り優先、シャッタースピード優先などの露出モード選択や、露出補正、ホワイトバランス（以下 WB）も任意に設定が出来る。そのため撮影画像を、自分のイメージに近づけて表現できる。今回毎日撮りためたものの中から、長岡造形大学の四季を選んでみた。

使用機材、カメラデータ

P 3 春

カメラ ソニー DSC-RX100

露出モード	絞り優先
絞り	F3.5
シャッタースポード	1 / 640
露出補正	+ 1.3
ISO	125
WB	オート
レンズの焦点距離	56mm

P 4-5 夏

カメラ キヤノン PowerShot S95

露出モード	絞り優先
絞り	F8.0
シャッタースポード	1 / 60
露出補正	+ 0.67
ISO	160
WB	オート
レンズの焦点距離	24mm

P 6-7 秋

カメラ キヤノン PowerShot S95

露出モード	絞り優先
絞り	F5.0
シャッタースポード	1 / 125
露出補正	0
ISO	80
WB	オート
レンズの焦点距離	28mm

P 8 冬

カメラ キヤノン PowerShot S95

露出モード	絞り優先
絞り	F4.9
シャッタースポード	1 / 800
露出補正	0
ISO	80
WB	オート
レンズの焦点距離	90mm











